農家・家庭菜園愛好家の皆様みかん野菜作ってみませんか?

『みかひ』で育てたみかん野菜は、苦味やエグミが少ないので 「生で食べて美味しい」「調理するとさらに美味しい」野菜に育ちます。

生食には向

いていない

われてい

みかん野菜ブランドと して、5センチ四方の シールがありますの で、農家様は販売時に パッケージに貼ってい ただきます。シールの デザインは下記のもの です。













◆食卓に並ぶ野菜食の新たな選択肢へ。

農家さまが、いま作られている野菜を ブランド化するひとつのツールとして 「調味肥料みかひ」「みかん野菜」は

いかがでしょうか?

そして現在、 みかん以外の果物や 出荷できない不良野菜 からも「みかひ」のような 完熟発酵の有機肥料が 作れるシステムを 開発中です。



ご興味ある方、お気軽にお問い合わせください。

KAIZEN・LAB 「勇気肥料」製造・販売 カイゼン・ラボ株式会社 http://www.kaizen-co.com

本社 〒799-3730 愛媛県宇和島市吉田町立間2番耕地 99-1 電話 0895-68-0225 E-mail shimizu@kaizen-co.com





かかん野菜









@みかひとは?

愛媛みかんが原料 完熟発酵の有機肥料



原料のほとんどは、**愛媛のミカンジュースの搾りかす**です。そこに、広葉樹のおが屑とふすまを少し混ぜ、当社開発の特殊製法で完熟発酵させた、いままでに無かった有機肥料がみかひです。

みかんの持つ ミラクルパワー



農家の間では昔から「みかんの皮を畑にまくと、おいしい野菜が育つ」と言われ、理由はわからないけれど、良い野菜を作る為の知恵として広く知られていました。私達は高知大学農学部との共同研究をすすめており、みかひに含まれるみかん成分が、肥料の効能発現に期待ができることを確認しました。

(報告書より抜粋: 堆肥においてはこれらフラボノイド成分のうちアグリコンである Hesperetin と Naringenin はみかん果皮とほぼ同量含まれていた。 苦味を呈する Limonin については堆肥、液肥にもそれぞれ 62.1、 $26.6 \mu g/g$ eq 含まれており、みかん果皮に比べ減少はするものの、ある程度は残存することが明らかとなった。みかん果皮を堆肥化することでみかんの主要成分の多くは消失するものの、苦味や抗酸化活性を呈する主要成分の一部は残存することが明らかとなり、これらが、堆肥化産物の効能発現に寄与する可能性が残された。)

野菜の味を調える

調味肥料

「調味肥料」「調味堆肥」 商標登録出願中

みかひには、肥料として野菜をスクスク育てるだけでなく、苦味やエグ味を抑える野菜の味を調える効果があります。そこで私達は『調味肥料』と名付けました。調味肥料みかひは、特にサラダ・生食用の野菜栽培に最適です。例えば、少し苦味やエグ味のあるチンゲンサイも、生でより食べやすく育ちます。

味を調える以外の 3つの特徴

((1) ニオイが少ない 🍃

家畜糞が入っていないので、嫌なニオイがありません。室内・プランター・ 温室での使用にも最適!



森の香りだ~

【(2)ふかふかの土へ 土質改良

野菜やくだものが育つの に適した、ふかふかした 良い土質に改良する効果 が期待できます!



(3) MADE IN 愛媛みかん

瀬戸内海の温暖な風と太陽を浴びて育ったおいしい愛媛みかんが原料!



使用量の目安 【土に混ぜ込んでご使用下さい。】

- 65cm×24cm のプランターなら 0.5ℓ(約 150g) が目安です。
- 1 坪なら 10ℓ (約 3kg) が目安です。

野菜・くだもの・花 全般に使えます。

- ■果菜類 (トマト・サヤエンドウ・ナス等)
- ■葉菜類 (タマネギ・ホウレン草・ブロッコリー等)
- ■根菜類 (ダイコン・カブ・ジャガイモ等)

主要な成分の含有量等(乾物当たり)

水分含有量 32.42% 炭素窒素比 28.60% 窒素全量 1.25% リン酸全量 1.07%

加里全量 0.84%

今まで発酵させる事が難しかった みかんのような、水分80%以上の物を 当社開発の技術を使う事で 発酵させる事が可能になります。

この技術を採用しませんか?



▲湯気をあげながら発酵している みかん有機肥料

^{従来の半分} 製造期間 3カ月

製法特許 申請<u>中</u>

ミカンジュース 製造時にできる みかんの絞りかす

高温でも活発に活動する

水分を蒸発させる

みかんは水分の多さだけでなく酸度が強いため、今までは発酵が困難で苦労していました。ですが、当社の製法と特殊な菌を使い、セ氏 80 度以上で高温発酵させることにより、みかんの肥料化に日本で初めて成功しました。さらにこの仕組みは、従来の肥料製造期間を半分へと短縮することができます。



▲発酵システムで発酵されたみかん有機肥料



▲発酵菌が活性化して白くなった様子



▲液肥を溜めるタンク



▲みかん有機肥料

KAIZEN・LAB 「勇気肥料」製造・販売 カイゼン・ラボ株式会社 http://www.kaizen-co.com

